



富士宮市立大宮小学校 学校だより
学校教育目標 いい笑顔 輝く瞳 光る汗
平成 30 年度 12 月号

幸せを広げる言葉の力～「一市民よりお便り献上」～

校長 輿水まゆみ

11月17日、校長室に一通のお手紙が届きました。

封書の送り主名には「一市民よりお便り献上」と書かれていて、ちょっとときどきしながら封を開けました。お手紙を読み終えたとき、私の目は涙でにじんでいました。幸せの涙です。感動の涙です。

★★ 原文のまま★★

11月14日、水曜日の早朝 7時半頃のことです。二中の制服を着た登校途中の女子生徒が本町通りのハトヤの前の歩道を西に向かって歩きながら、ごみ出し帰りの私とすれ違いざまに、元気一杯「おはようございます」と、声を掛けてくれました。私も思わず、「おはよう」と返事を返しました。

身体障害者になって2年半、脚を引きずり、杖をついた見ず知らずの私に、何のてらいもなく、掛けてくれた明るい声に、60年ほど前に私も二中の生徒だったことを思い出すと共に、「俺も未だ未だ頑張らなきゃあ」と、生きる希望と勇気が湧いてきました。今の私には、何よりも暖かい励ましの声でした。

女子生徒の名前は、分かりませんが、私の感動の気持ちを校長先生にお伝えしたく筆を執りました。

草々

★★ ★★

11月28日には、小中合同の研修会がありました。昨年まで在籍していた中学1年生の道徳の授業を見せていただきました。温かな雰囲気の中で、のびのびと生徒が発言する姿に成長した姿と誇らしさを感じました。

二中の教師と大宮小の教師が一堂に会しての研修は、長い歴史を持っていますが、こんなに感動的な道徳の授業を見せていただいたことに感謝で一杯になりました。

道徳の目標には、「進んで社会と関わり積極的な生き方を模索しようとする態度を育てる必要がある」という言葉があり、いただいたお手紙を2校の職員の前で読ませていただきました。

お手紙をいただいたことで、「おはようございます」の一言で、幸せが広がる手応えを感じることができました。また、私たちも地域の教育力の確かさや温かさを実感することができました。

年末年始には、子供たちにとっても楽しい家族や地域の行事が待っています。豊かな物で満たされていることを「幸せ」と思い込むことなく、「互いを思いやる言葉の力」「温かい言葉から膨らむ真の豊かさ」「色あせることのない愛情溢れる思い出」を「真の幸せ」と言うのだと、実感させることが大切だなあと、思いました。

私たちも幼い子供の「おはよう」に心を和ませられた瞬間はありませんか？

きっと、その子に「おはよう」という幸せの言葉を教えてくれた「身近な人」がいたはずです。子供自身が幸せな気持ちをたっぷり味わったからこそ、温かな言葉を笑顔で広げることができたのでしょう。

子供たちに「幸せの言葉」をありがとうございます。地域の皆さんの愛情ある関わりの中で、今年も子供たちはすくすくと育ちます。



○薬学講座 ～いい笑顔～

薬剤師の興津孝雄様、富士宮警察署スクールサポーターの塩川満様のお二人の講師により本年度の薬学講座を行いました。

興津様からは、酒、たばこ、薬物の身体に与える害について話していただきました。たばこを一日に 20 本吸うと、コップ一杯のタールの肺にたまるということや、塩川様からは薬物使用は犯罪であり、平成 29 年度は静岡県で 378 人、そのうち市内でも 10 人が薬物使用等で検挙されたとのことでした。お二人とも共通して自分を大切にしましょうというお話をしてくださいました。講座を受けた子供たちからは、「薬の使い方や大麻の恐ろしさを知ることができた。」「薬をいつ飲むのかやお酒を飲んではいけない理由を知ることができた。」「たばこは成長が止まる。改めて酒、たばこ、薬物の恐ろしさを知ることができた。」などの感想が出され、薬物乱用、飲酒、喫煙が身体や脳に与える影響を知り、正しい判断ができ、強い意志を持つことの大切さを意識するきっかけとなった 1 時間でした。



アルコール摂取による脳の萎縮を解説する興津薬剤師



薬物乱用の恐ろしさを解説する塩川スクールサポーター

○自転車乗り大会 ～光る汗～

11 月 10 日の「小学生自転車の安全な乗り方大会」に 5 年生の代表（古屋樹希さん、渡邊悠冬さん、原田凜音さん、小林茶実さん）が出場しました。古橋富士宮警察署長、池谷教育長からは、これまでに起きてしまったような小学生の自転車事故をなくすように参加した児童たちが学校へ戻ったらリーダーとなって自転車の安全な乗り方を推進して欲しいというお話がありました。

4 名の代表者は、練習の成果を生かして、「止まる、見る、待つ、確かめる」などのポイントを押さえた走行をすることができ大宮小の代表として精一杯のぞきえでした。御指導いただいた関係者の皆様、保護者の皆様に感謝申し上げます。



自転車の安全な乗り方大会を終えて



○チャレンジランニング ～光る汗～

本年度も体力の向上を目指し、振り返りを生かして運動に取り組み、自身の心身と向き合い、健康な体づくりに努めていって欲しいという願いの下で、チャレンジランニング大会を開催しました。

新学習指導要領に合わせ、1・2 年生は 3 分間、3・4 年生は 4 分間、5・6 年生は 6 分間という制限時間の中でどれだけ長い距離を走ることができたかということを競い合いました。

晴天で温かな天候に恵まれ、保護者の方々が見守る中、校長先生の合図で、各学年のスタートがありました。記録はペアの相手に確認してもらいました。ゴールした友達に走り寄り記録を伝えると共に「〇〇さん、頑張ったね」「うん、ありがとう」という会話を耳にすることができました。自分のベストに挑戦しながらも仲間のことも思いやる気持ちを持って接することができていてとてもほほえましい場面でした。



○大宮小のつどい ～輝く瞳～

学習発表会である「大宮小のつどい」では、3年生から6年生は岳麓洞（富士山学習 PART II・総合的な学習）、1・2年生は生活科で学んできたことをそれぞれ発表しました。子供たちは家族や地域の方々に見守られる中で、これまで学習した中で分かったことや感じたこと、さらに新たに出てきた疑問について発表しました。6年生はキャリア教育として将来の職業について考え、5年生は外国語学習として、4年生は地球環境を守るために自分たちにできること、3年生はやさしさの追究という福祉というテーマで学習を進めてきたことのこれまでの学習を振り返りの視点から町や身近な生活を見直し考えたことそれぞれ発表しました。

保護者・地域の皆様にも大変多数参観していただく中での発表は、子供たちが今後生きていくために必要な自分の考えを伝える力の育成につながったと思います。また、参観していただいた保護者・地域の皆様からも、「普段の授業での学びでの成長が感じられた」「一生懸命発表する姿がよかった」や「友達の発表を集中して聞いていて立派だった」などの御感想をいただきました。お忙しい中、御参観ありがとうございました。



箏クラブの演奏



学習の目標を確認



3年生ステージ発表



4年生ステージ発表



5年生ステージ発表



6年生ステージ発表



来賓を代表して井口浅間区区長様より感想をいただきました

○3年生動物愛護教室 ～いい笑顔～

市内の動物病院山崎獣医師と県動物保護協会富士地区支部の金子義之様、動物愛護ボランティアにお越しいただき、実際に犬に触れることを通して、命の大切さについて学びました。はじめはこわがっていた子供たちもいましたが、ボランティアの方々の指導で犬に心を込めて接し動物のかわいさや命の大切さについて考えることのできる時間を持つことができました。



犬のふれ方を知る



事後の感想を語る

○12月行事予定

- 3日(月) 12月スタート集会 ノーメディアウィーク
飯塚スクールカウンセラー来校(午後)
- 5日(水) 6年アイザワ証券金融リテラシー教室
学校徴収金振替日、真野涼子学校司書来校
M O 下校時広報活動
- 6日(木) 真野涼子学校司書来校日
- 7日(金) イアン・モリス ALT 来校日
- 10日(月) 13:05 下校(～13日)
- 14日(金) イアン・モリス ALT 来校日
青い鳥(7:50)
- 18日(火) 真野涼子学校司書来校日
飯塚スクールカウンセラー来校
- 19日(水) 学級懇談会(特学 13:15 低 14:00
高 15:00) 真野涼子学校司書来校日
- 20日(木) お弁当の日、真野涼子学校司書来校日
- 21日(金) 2学期終業式
- 22日(土) 冬季休業(～1月6日)
- 24日(月)～年内 工事(グラウンド投てき板撤去)

○OH31年 1月行事予定

- 7日(月) 第3学期始業式、11:50 下校
東側ブロック塀撤去・フェンス施工工事
(～25日)
- 8日(火) 11:50 下校
- 9日(水) 給食開始
- 10日(木) 定着度調査